

福岡県・市町村・民間事業者「空き家再生子育て応援事業」協定締結 全国初、空き家の買取・リフォーム・販売を一体化し、移住促進



子育て応援事業の締結を記念し、関係者が記念撮影

福岡県と各市町村（飯塚市・柳川市・遠賀町・築上町）は26日、福岡県庁にて空き家再生子育て応援事業協定締結式を行った。空き家再生子育て応援事業は、県と市町村が空



挨拶の服部知事

き家の現状を把握し、空き家所有者の売却を後押しするとともに、買取再販事業者のノウハウを活かして再生する「官民一体」のプロジェクト事業。買い取った空き家を、子育て世帯が喜ぶデザインや設備にリノベーションして、手頃な価格の魅力的な住宅に再生することで、地域に若い世帯の移住を呼び込む取組となっている。

締結式では、福岡県の服部誠太郎知事が「本日は業務のご多忙の中、この締結式にご参加いただきありがとうございます。皆さんもご存じかと思いますが、国土交通

省の不動産価格指数を見てもマンションや一戸建て等も高い水準で推移しており、これから結婚し子供を産み、子育てをしていこうとする若い世代のご家族は大きな負担となっています。一方で県内には約33万戸の空き家があり、このまま放置していると、火の不始末による火災や犯罪の温床にも繋がり、地域住民の安心・安全を脅かす事になります。私たちは、この「住宅取得に伴う若い世代の負担」と「増加する空き家」という2つの課題を



応援事業の協定締結式

官民一体となって魅力的な住宅に再生し、若い世代の暮らしを支える取り組み実現していきたい。その為には事業者の皆様方のご支援が必要不可欠ですので、ご協力の程よろしくお願い致します」と挨拶した。

協定締結事業者は次の通り。

・(有)愛住宅（代表取締役 坂口洋介）、・アネストホーム(株)（代表取締役 福谷盤司）、・アルファー西日本(株)（代表取締役 橋口浩司）、・(株)イエマネ（代表取締役 末次拓人）、・(株)カチタス（執行役員 森井芳郎）、・(株)HouseWest（代表取締役 西村浩太郎）、・(株)Home Estate Aoi（代表取締役 田中忠徳）、・マークスライフ(株)（代表取締役 花原浩二）、・山元建設(株)（代表取締役 山元広昭）、・(株)Renatusいいね不動産（代表取締役 原田怜央）。